

"しんじ"を信じる 京都府議会議員

第11号

編集・発行  
ニノ湯しんじ事務所  
〒616-8167  
京都市右京区太秦多藪町44-1  
TEL: 075-862-1355  
FAX: 075-862-1350  
✉ ninoyushinji@palette.plala.or.jp  
URL: http://www.ninoyu.net

# ニノ湯しんじ通信

今こそ、伝統が未来を拓く！  
大自然と調和した潤いある生活の再生に向けて

去る4月10日投票で実施された京都府議会議員選挙(右京区)では、前回より2,699票も多い15,152票を頂戴し、2期目の当選を果たすことができました。皆様のご支援に心から感謝を申し上げます。

今回は、直前に発生した東日本大震災の影響でやりにくい選挙と言われました。確かに、自分の就職活動ながらに「お願い」ばかりするのなら不謹慎です。しかし、そもそも選挙とは、今後の街づくりや暮らし、それを実現する行政のあり方や我々の心構えを問うものです。我々には多くの課題があります。深刻なデフレ不況をどう克服するか、財政難の行政・絆が薄れる家族や地域社会が高齢社会における安心をどう確保するか、あるいは工場の海外進出が進む中でいかに京都の経済・雇用を守るか等の課題があります。特に震災後は、被災地の復興支援に加えて、京都経済に及ぶ影響への対応や防災計画の見直し等が出てきました。

ですから私は、今回はこれらを問う重要な選挙と考え、その「訴え」に徹しました。その結果、選挙運動は通常通り行いましたが、殆ど苦情等は頂きませんでした。困難な時代ほど政治家の指導力が重要なのは、我々はどうすべきかを明確に示す必要があるからです。今回の選挙で、人々の言い難い不安や不満を汲み取り、その解決策を訴えることの大切さ、それを実現する責任の重さを痛感しました。

今後の4年間は、皆様のご期待に恥じない堂々とした活動を行い、公約実現のために一生懸命頑張ります。引き続きましてのご指導を宜しくお願い申し上げます。

## 公約実現に向けてこれからは本当の勝負です



若葉が鮮やかな風薫る良い季節となりましたが、皆様にはお元気で過ごしのことと存じます。何かと不安の募る日々ではございますが、くれぐれもご自愛のうえお過ごしください。

【5月臨時議会】  
5月23日～27日  
改選後初めての議会が行われます。正副議長などの人事案件や東日本大震災に伴う経済的影響に対応するための補正予算案の審議が予定されています。

【歩こう会を再開します】  
ニノ湯さとし後援会が200回に亘り開催して参りました「みんなて歩こう湯歩会(歩こう会)」は、昨夏の参議院選挙を機に中断して参りましたが、この度、ニノ湯しんじ後援会が引き継ぐ形で、新緑が美しいこの季節に再開する運びとなりました。

5月29日(日) 9:00～  
嵯峨嵐山方面  
どなた様もお誘い合わせのうえどうぞご参加ください。  
詳細は事務所までお問い合わせください。

ホームページもご覧下さい！  
URL: www.ninoyu.net

◆「ブログしんじ」「ラヂオしんじ」も  
随時更新中！

### <広報物の手配りにご協力ください！>

とかく活動が見えにくいと批判される政治家は日々の広報活動が大切ですが、特に「しんじ通信」の郵送には多額の費用がかかり、限度があります。しかし、一人でも多くの方に読んで頂きたく、皆様に手配りをお願いいたたく存じます。数か月に一度、お散歩がてら、ご近所の50軒程のお宅にお届け頂けませんでしょうか？ご協力をお願い申し上げます。

<色々な形で活動をお伝えします。皆様からもご意見や感想をお願い致します。>

# 2月25日 活動報告会

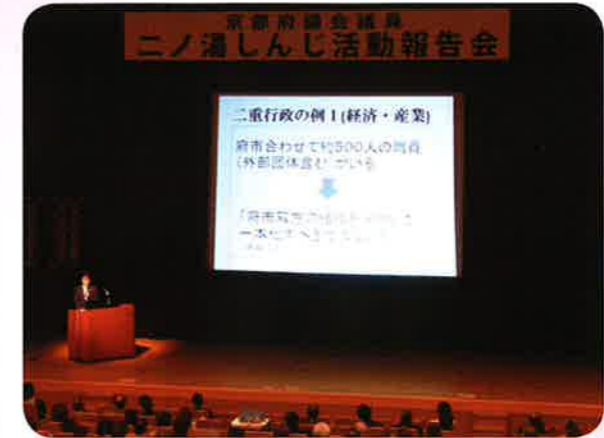
2月25日19時30分より、右京ふれあい文化会館のホールにて、活動報告会を行いました。大変お楽しみにくい時間でしたが、420名を超える方々がお集まりくださりご清聴頂きましたことに、感謝を申し上げます。

当日は、PCで作成した資料をスクリーンに投影し、それを見てもらいながら話を聞いて頂く形式を採用しました。テーマは「府市の二重行政を解消し、未来を創る財源を―」医療・介護・福祉の充実、産業・雇用対策に重点投資―でした。

二重行政とは、京都府と京都市がたぐさんの同じ仕事をしているということ。同じことは、同じ仕事をやる公務員が、京都市にも京都市にも配置されており、京都全体で見ると、公務員が多くなってしまっているのです。ですから、税金のよりに多くが公務員人件費として使われて、皆さまに還元すべき事業やサービスがより少なく不十分になってしまっているというのが、京都府と京都市の二重行政の問題の本質であると言えます。

ですから、その解決方法として、府市の重複・類似業務に関して、実施組織を一本化する事で公務員総数を減らすということになります。公務員の労働組合は反対するでしょうから、それを支持母体とする民主党も共産党もこの問題には取り組みません。ですから、我々自民党こそが取り組まねばならない課題です。

現在、「大阪都構想」のように府県と政令



指定都市の二重行政が問題化しています。地方行政も財政難にもかかわらず社会保障や産業政策等に今まで以上に金が必要になっており、二重行政による役所の高コスト体質を改めるべきだという問題意識が急激に表面化しているのです。都構想の中身やそれを実現しようとする手法の良し悪しは別として、京都でも早急に同種の議論を始めなければなりません。府市協調の言葉とは裏腹に府と市の仲は悪いです。府は府、市は市のことだけを考えているのが現状です。これを改めて、住民の立場から府市双方を(もっと言えば国も)含めた行政全体を見て、より効果的な役所に切り変える努力をしなければなりません。それを主導するのは、住民の代表として選挙で選ばれた政治家です。つまり、知事と市長、あるいは府・市議員なのです。

二重行政の解消のために、まず私は、議会での質問を続けることに加え、府会議員と市議員に同志を増やすことから始めて参ります。皆様のご支援も宜しくお願い申し上げます。

恒例の後援会行事を行います。是非、ご参加ください。お問い合わせは事務所まで

## 後援会夏まつりのご案内

日時 8月1日(月)・2日(火)  
16:00~21:00  
会場 ホテルグランヴィア京都  
料金 大人 お一人様 ¥5,000  
是非、ご家族そろってご参加ください。

## 後援会旅行会のご案内

日時: 平成23年6月25日(土)・26日(日)  
参加費: 34,000円  
1日目: 京都 → 木彫りの里・井波彫刻会館 → 庄川温泉(旅館・ゆめつづり)  
2日目: 庄川温泉 → 白川郷 → 高山・上三之町散策 → 京都  
※お申込は5月一杯で切ります。定員になり次第終了させていただきます。

◆「しんじ」の語り部まつり！  
ニノ湯しんじは、教育のこころ、環境のこころ、福祉のこころ、地域のこと、そして京都や日本の未来のことなど、皆様とお話をできる場をたくさん作っていきたく思います。時間や場所、人数は問いません。どのような会でも結構です。皆様のお声を聞かせてください。

◎お問い合わせは、  
ニノ湯しんじ事務所まで

お困りごとなど  
「ご相談ください」  
皆様にとって、行政の仕事の役割分担は分かりにくいものです。「どこに相談に行けばいいのかわからない」とお悩みの時は、私の事務所まで、お気軽にお問い合わせください。

東映京都撮影所  
三条通  
大映通  
ニノ湯しんじ事務所  
京福嵐山線  
広隆寺  
N41

右京区太秦多藪町44-1(大映通り)  
TEL 075-862-1355  
FAX 075-862-1350

### 〈震災関連ニュース〉

この度の東日本巨大地震・津波で亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、今なお厳しい避難生活を続けられておられる方々にお見舞いを申し上げます。

私も一人の国民として政治家として、復興支援に尽力します。

- ・物資↓充足したりしなればなかつたりで、自民党も京都府も受け入れを中断しています。
- ・ボランティア↓京都府ではいったん募集を締め切りました。自民党は、本格的な復旧に備え、活躍の場を検討中です。
- ・住宅↓京都府は無償提供頂ける住宅を募集していますが、現在は公営住宅だけで事足りていないようです。
- ・義援金↓京都市内は、府庁や市役所のみならず、区役所・支所などで受け付けてあります。
- ・被災地ではカレンダーが不足し、生活のサイクルが掴めない困っておられる方が多いとの情報も頂きました。

以上のご支援頂ける方、またはご不明な点がございましたら、ニノ湯事務所までご連絡ください。



3月13日、自民党京都府連青年局では義援金の募金活動を行いました。

## 選挙戦を通じて見た右京区の現状を、4年間の活動の参考にします！



「演説会」：活動報告会のように、資料をスクリーンに投影したかったのですが、公職選挙法の文書違反になるということで、苦肉の策で写真のような政策看板を作りました。立法府の人を選ぶ法律すら時代に適応しておりません。やるべきことはたくさんあります。



「出陣」：100人以上の方々に見守られながら、出陣しました。「府市の二重行政の解消」と、具体的な訴えがある今回は、闘志は燃え上がりつつも非常に冷静でいられました。最終日まで、体調を損なうことなく元気に訴え続けました。

この度の選挙戦で、改めて右京区の隅々へお伺いし、生活状況に加えて道路・公園・河川・農地・山林等、各地の様子を確認することができました。特に、高齢者向けの介護施設がどんどん建てられている様子が現在の特質を感じました。改めて多様な京都市右京区には、課題も可能性もともにたくさんあります。これからも皆さまのお声を一つ一つ大切に、より住みよい右京区づくりに尽力して参ります。



「勝利宣言」：計数機の故障もあり、右京区の開票作業は遅れ、勝利宣言ができたのは深夜の0時半を過ぎてからでした。深夜まで事務所に残って頂いた方々、自宅テレビを見てくださっていた方々がたくさんいました。私は幸せ者です。この気持ちを忘れず頑張ります！



「街頭宣伝」：選挙車からも、降車しての演説でも、一貫して「府市の二重行政の解消！」を訴えました。信号待ちの車や歩行者の方々、家から出てきて頂いて聞いてくださる方々の反応を見て、訴えの手ごたえを感じました。



「桃太郎作戦」：開花が遅かった桜も選挙戦の中盤には満開になっていました。しかし、心にひっかかるものがあると花もどこか美しく感じられませんでした。震災があった本年は、多くの方も同じような心持で眺められたのではないのでしょうか。

# 府議会議員選挙ダイジェスト



- ・福島県南相馬市出身の友人からメールが来た。「地元の人には原発事故への政府の対応に不信感を募らせている。いつから住めるのか、あるいは住めないのか？生活再建の計画も立てられない」と。痩せ細った犬の写真が添付されていた。人間の豊かな生活を保障していた原発の事故に伴う影響は計り知れない。
- ・GWのうちの2日は、終日家族と過ごせた。電車好きの長男のためにトロッコ嵯峨駅のジオラマを見に行ったら「新幹線、JR、嵐電」と呼び分け、「扉が閉まります。ご注意ください」等と言っている。妻の読み聞かせの賜物か？選挙の関係でほとんど相手をしてやれていない半年の二男には、2冊の絵本を買い、読み聞かせた。

## 〈身近雑記〉

- ・阪神タイガースのシヨートとして活躍され今牛若丸と称された吉田義男さん。「京都スポーツの殿堂」入りをされた祝賀会に参加した。野球少年だった私が憧れたバース・掛布・岡田の阪神を優勝に導いた監督であり、山城高校の大先輩でもある。小さな偉人を前にして童心が呼び起された。
- ・太秦学区の介護予防運動に参加した時、年配の女性から「お兄さん、韓流のパク・ヨンハに似てるなあ」と言われた。実は以前から何度か言われたことがあったが顔を知らなかった。「今日こそは」と思い、家に帰ると急いでHPで調べた。果たしてどうなのだろうか？
- ・学生時代から国際文化交流事業を続けているが、先日イタリアで活躍するオペラ指揮者の吉田裕史氏から「日本の指揮者だけ特別に『日出る国のマエストロ』と敬意を表される」と伺った。諸外国による日本の評価を知れば、我々はもっと自信を持てる。

